

近畿自然歩道の路線は、  
福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、  
兵庫県、奈良県、和歌山県及び鳥取県の  
2府7県にまたがり、路線延長距離は  
3,258kmとなっています。  
奈良県内には、  
下記のルートがあります。



- 一、紀泉伊勢南街道ふれあいルート  
三重県から高見山を経て、東吉野村を通り、花の吉野山に至る。さらに、五條市を通過し、古道を北上し香芝市にいたる。吉野山で分岐し、行者の修驗道を通り、天川村に至る。
- 二、金剛生駒ふれあいルート  
大阪府から生駒市に入り、生駒山系を縦走し、上山、葛城山、金剛山を経て、五條市に至る。
- 三、高野龍神ふれあいルート  
五條市から大和街道を通り和歌山県に至る。
- 四、大宇陀ふれあいルート  
吉野町の津風呂湖で紀泉伊勢南街道ふれあいルートから分岐し、竜門岳から大宇陀町に入る。さらに、桜井市に至り東海自然歩道に連絡する。
- 五、紀伊熊野路ふれあいルート  
和歌山県から十津川村に入り、北山峠を越えて置山に向かい、十津川温泉に至る。

なお、ご利用にあたりまして、次の点についてご協力をお願いします。

1. 沿線の樹木や、草花、果実、動物、岩石などは採らないでください。
2. ゴミは捨てないで、持ち帰りにご協力お願いします。
3. たき火やたばこはやめましょう。
4. 歩道専用道ではありませんので、車等に注意してください。
5. 沿線の住人に迷惑を掛けないよう注意してください。
6. 草が茂っていたり、足下の悪いところもあります。
7. 状況に応じて迂回したり、他の交通手段を利用して下さい。
7. 体力、体調にあわせて無理のない計画をたててください。